



P5 NEWS & TOPICS



CEMEDINE REPORT



第85期 事業報告書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

トップインタビュー

【プロフィール】

天知 秀介 (あまち ひですけ)

生年月日 1956年12月18日

略歴

1979年4月 鐘淵化学工業株式会社
(現 株式会社カネカ) 入社

2009年3月 同社カネカロン事業部長

2011年6月 同社執行役員

2013年6月 同社常務執行役員

2014年6月 同社取締役常務執行役員

2019年4月 同社取締役
当社顧問

2019年6月 株式会社カネカ取締役退任
当社代表取締役社長



代表取締役社長
天知 秀介

**当期は収益改善の施策などが功を奏し、過去最高益となりました。
今後も接着のプロフェッショナルとして、セメダインならではの特徴のある
製品を開発・展開し、さらなる利益拡大と企業価値向上を図ります。**

企業理念

人を大切にし、
より良い製品を
より多くの人々に
提供することにより
社会に貢献する

2019年3月期の連結業績

売上高

27,647百万円
(前年同期比 0.9%減)

営業利益

1,291百万円
(前年同期比 13.2%増)

経常利益

1,167百万円
(前年同期比 11.3%増)

親会社株主に帰属する当期純利益

1,020百万円
(前年同期比 52.8%増)

Q 当期(2019年3月期)の業績について、
ご説明ください。

A 堅調な売上と収益改善努力があいまって、
大幅な増益となりました。

当期の業績は堅調に推移しましたが、売上高は前期に決算期の異なる連結子会社を吸収合併したことに伴う会計処理の影響により、276億47百万円(前年同期比0.9%減)となりました。また利益面につきましては、原材料などの仕入れ価格の上昇がありました。広告宣伝費の抑制などによる販管費の削減、さらに海外事業の収益改善に向けた施策などが功を奏し、営業利益は12億91百万円(同13.2%増)、経常利益は11億67百万円(同11.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は10億20百万円(同52.8%増)と過去最高益を更新しました。

市場別に見ると、建築土木関連市場では、タイル剥落リスクやビルのライフサイクルコストを低減するタイル外装「タイルアジャスト工法」の提案など拡販に努め、売上高が前年同期比1.2%増加しました。工業関連市場では、国内外の自動車市場向け売上は増加したものの、電機・電子部品市場向けの売上が減少したほか、前期に実施した組織再編に伴う会計処理の影響もあり、売上高は7.6%減少しました。一般消費者関連市場については、ホームセンター市場で補修用途品の好調な売上に加えて、新製品や100円ショップ向け売上も堅調に推移し、売上高は10.0%増加しました。

Q 特徴的な新製品や
販売が伸びている商品はありますか。

A 異素材接合や多様なニーズに対応し、
柔軟な発想と優れた接着技術で作った
多くの特徴的な製品が好調に推移しました。

建築土木関連市場では、前述したタイル張り工事の工期短縮とコスト削減を可能にする新製品「セメダインタイルエースPRO」や「セメダインタイルアジャスト」が好評を得ています。家庭用では、これまでになかった除菌消臭機能や、撥水性能が長時間維持できる高性能防水スプレーの新製品が好調な滑り出しになっています。また、靴底補修材の「セメダインシューズドクターシリーズ」では、はがれ接着用の瞬間接着剤の新製品の販売が順調に推移しています。

新製品ではありませんが、速乾タイプの内装用「セメダインSG-1・L」は使い勝手の良さから、マンション内装業者の現場の口コミで広がり注目されています。内装素材は従来の木質中心から、樹脂や金属製へと多様化しており、素材を選ばず、硬化が早く、耐水性があるため半屋外の使用にも適した当製品はユーザーの支持を受けて売れ続けています。

また、当社の主力品である「セメダインスーパーXシリーズ」は、業務用・家庭用ともに安定して伸び続けており、前期は過去最高の売上を記録しました。

トップインタビュー

Q 海外の状況や戦略について
お聞かせください。

A 中国や東南アジアを中心とした
海外市場の業容拡大を図っていきます。

当社はアメリカ、中国、台湾、フィリピン、タイの5か国にグループ会社を有しています。海外売上比率は徐々に上がっており、現在は2割程度になっています。日本は人口減少などにより大幅な販売機会の増加が期待できないなか、国内外を問わずお客様のニーズを満たしていける供給体制の構築を目指しています。特に中国は魅力的な販売先であり、当期は前期比150%を超える増収となりました。タイやフィリピンを始めとする東南アジアも経済発展が著しく、現在は日系企業向けが中心ですが、現地企業や周辺国へも業容展開を図っていきたいと考えています。

Q 本年6月の株主総会をもって社長に
就任されました。
セメダインの初印象はいかがですか。

A セメダインの創業以来の企業理念に共感し、
その実践を通じてさらなる成長・強化を図る
ことを最大のミッションととらえています。

「人を大切に、より良い製品をより多くの人々に提供することにより社会に貢献する」これは95年前に創業した

今村善次郎の言葉を現代風に言い換えた当社の企業理念です。「人を大切に」とは、従業員はもちろんのこと、株主・投資家を含むすべてのステークホルダーを大切にすることと認識しています。そして「より良い製品」には既存の製品を改良し、新たな製品を生み出していく製品開発や生産の重要性が示され、「より多くの人々に提供する」にはマーケティングや営業の必要性が込められています。「それにより社会に貢献する」には、持続可能な企業として社会的意義は不可欠との思いが表されています。

私はセメダインの親会社カネカで30年以上に渡って合成繊維事業に従事してきました。アフリカ向け事業開発に成功したことや、不採算事業の撤退など様々な経験を積んできました。これらの経験や知見を活かして、まずはセメダインの従業員の成長、そしてその成長を礎にしてセメダインの企業価値を高めていく。この実現に全力を尽くすことが私のミッションと考えています。

Q 次期(2020年3月期)の見通しを
教えてください。

A さらなる収益の伸びに向けて
全社一丸となり努力していきます。

次期につきましては、米中貿易戦争の広がりや、中国や欧州経済の減速の影響が懸念されますが、当社は新規領域開拓と既存事業強化に注力し、収益拡大を図ってまいります。接着技術の深耕や、市場に密着した特徴ある

製品の開発に引き続き取り組む一方で、海外での拡販や製造の競争力向上などにより、既存事業の収益力強化を進めてまいります。売上高290億円(前年同期比4.9%増)、営業利益16億円(同23.9%増)、経常利益15億円(同28.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益10億円(同2.0%減)を見込んでいます。

Q ESG(環境・社会・ガバナンス)には取り組んでおられますか。

A セメダインの事業活動そのものが、環境・社会への貢献につながると考えています。

企業理念にありますように、当社グループはセメダインの存在、事業活動そのものが、「環境」に貢献し、人々の暮らしを支えて、社会的な意義があると位置づけています。接着のプロフェッショナルとしてグローバル社会にソリューションを提供し、環境と人々の暮らしの未来を支えてまいります。

より安全で環境に優しい接着剤を開発・提供していくこと、そして接着剤の使用により、建築物や製品の高性能化やロングライフ化の実現や、リフォームの可能性の拡大などに貢献します。

「社会」につきましては、働き方改革や女性活躍推進に取り組んでおり、「ガバナンス」関連では取締役会の機能向上やコンプライアンス遵守の強化などに積極的に対応しています。



Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A 安定配当を基本に、利益還元を重視していきます。

当社は株主の皆様に対する安定配当を、経営の最重要課題の一つとして認識しております。当期の期末配当は1株当たり5円とし、中間配当5円と合わせた年間配当10円を実施しました。次期についても同額の配当を予定しています。

なお、株主優待制度として、当社製品を優待品に多く含めた商品カタログからの選択方式を採用しています。この優待を通じて、当社の様々な製品をよりご愛顧いただけることを願っています。

当社は2023年に創業100周年という大きな節目を迎えます。株主の皆様におかれましては、セメダインへの一層のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

NEWS & TOPICS

「セメダインレアタックシリーズ」がリニューアル!!



長らく愛されてきた「セメダインレアタックシリーズ」が、2018年度ついにリニューアルいたしました。「セメダインレアタック」は高透明で貼ってはがせる両面粘着シートです。粘着力が落ちた場合でも水洗いでくり返しご使用いただける優れものです。

リニューアルした「セメダインレアタック」は、これまでのお客様方の声を取り入れるだけでなく、時代や商流に合わせて商品コンセプトを再構築しております。

「セメダインレアタック」は、壁面・デスク周り・ディスプレイなど室内のあらゆる場所で大活躍しております。例えば、メモ・写真・POP・カードなどを好きな場所に貼ってはがせることができます。また、適度な粘着性を有する「セメダインレアタック」ならば、小物類・目覚まし時計・マット類・ブックスタンド・アクリルディスプレイなどのズレ防止として、さらには割れやすい物・フィギュア・模型・パソコンの外付けハードディスクなどの転倒予防にもご使用いただける逸品です。

家庭・オフィス・店舗・イベントへと活躍の場を広げ、皆様の生活に快適さ・安心感を与える「セメダインレアタック」を是非一度お試しください。

接着・接合EXPOに出展

2018年12月5日～7日の3日間、幕張メッセで行われた接着・接合EXPOに出展しました。900名近い聴講者を集めた当社社長岡部（当時）の基調講演の効果もあり、当社のブースには非常に多くの来場者にお越しいただきました。初めての試みとして、展示物を一切置かず、大きな壁面にはコンセプトのみを描き、お客様と対面したプレゼンテーションにはタブレット端末を用いました。また、展示会では初めて研究員がブース前で5分程度の技術講演を行い、多くの方に足を止めて熱心に聞いていただき、接着剤に対する期待感を肌で感じられた3日間でした。



採用物件「資生堂グローバルイノベーションセンター」



資生堂グローバルイノベーションセンター

2019年4月、資生堂グローバルイノベーションセンターは化粧品事業を世界的に展開する資生堂の新研究開発拠点として、横浜・みなとみらい21地区（神奈川県）にグランドオープンしました。この資生堂グローバルイノベーションセンターの建築物のガラス回り・パネル回りのシーリング材に「セメダインEXCELII」が採用されております。通常、シーリング材には、気密性・水密性・耐久性が求められますが、「セメダインEXCELII」は極めて高い耐久性だけでなく、シーリング材の成分で建築物を汚さないという特長も持っています。「セメダインEXCELII」は資生堂が持つブランドイメージを、しっかり支えています。

特集

セメダインの技術

お客様のニーズに応える製品を開発しています。

取締役
技術本部長
秋本 雅人



オンデマンド接着

接着剤の昔からの変わらぬテーマに、『貼りたいときにすぐにくっついて、かつ、はがしたいときにすぐにはがせる接着剤』があります。セメダインは、このような機能を有する接着技術を『オンデマンド接着』と名付け、研究に取り組み、ある程度の実用化に至っております。

まず、『貼りたいときに貼れる接着剤』です。しかしながら、技術的には紫外線ランプの力が必要です。LED照明が一般的になって、紫外線ランプもずっと身近になり、LED紫外線ランプであれば、ホームセンターや通販で簡単に購入できるようになりました。現在設計している接着剤は、このLED紫外線ランプを使って自分のタイミングで硬化する接着剤です。例えば、瞬間接着剤も接着剤を塗ってすぐ貼り合わせて、直ちに固まるという意味では『貼りたいときに貼れる接着剤』ですが、大きなものを貼り合わせようとしたときなどは、塗ってからすぐ固まってしまったり、意図した接着が出来ません。この接着剤は、LED紫外線ランプを照射するまでは硬化しないので、塗ってからすぐに貼り合わせないと固まってしまうといった心配がなく、使う人のペースに合わせて作業が出来るため、ここぞというタイミングで接着できることが特長です。

一方、『はがしたいときにはがせる接着剤』として、数年前、「セメダインBBXシリーズ」を発売しました。工業用途の場合、はがしたいというタイミングは大きく2つあります。1つ目は、工場内で製品である機器に接着加工した後、検査で機器の機能に不具合が見つかった場合、もう一度

はがして組み立てなおしたいという場合です。この場合は、工場内ではいつでもはがせることが必要ですが、一旦市中に出回ってお客様が使用している間はきちんと接着している必要があります。2つ目は、市中から回収した後、リサイクル目的ではがしたい、あるいは使用時の不具合を出先の

店舗で修理するためにはがしたい場合です。セメダインは、1つ目の工場内でのみはがせるような接着剤を『リワーク』、2つ目の市中に出回って回収した後もはがせるような接着剤を『リペアラブル』として区別しています。「セメダインBBXシリーズ」は、『リワーク』と『リペアラブル』2つの

タイプの接着剤をそれぞれ設計しております。

現在、工業用途では、紫外線照射によって貼りたいときに貼れて、少し加熱することではがしたいときにはがせる『オンデマンド接着』を実現して、スマートフォンの組み立てラインなどに展開しています。将来、自動車製造などの大型ラインから家庭用まで幅広く『オンデマンド接着』を普及できるよう技術開発を進めていきたいと考えています。



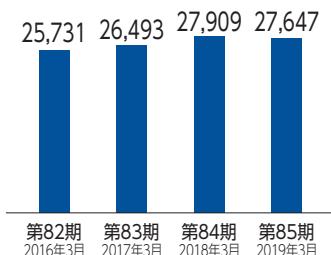
決算ハイライト

経営成績

(単位：百万円)

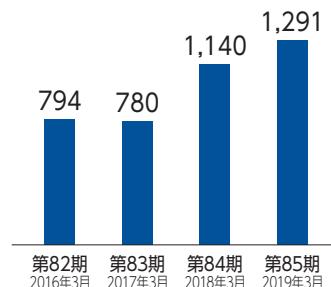
売上高

27,647百万円
(前年同期比)
0.9%減



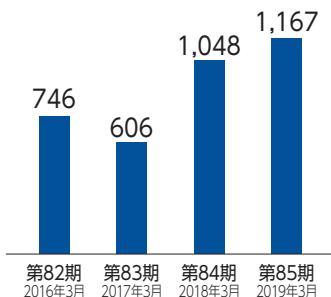
営業利益

1,291百万円
(前年同期比)
13.2%増



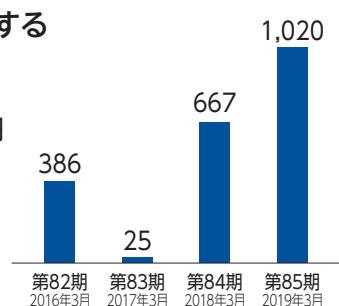
経常利益

1,167百万円
(前年同期比)
11.3%増



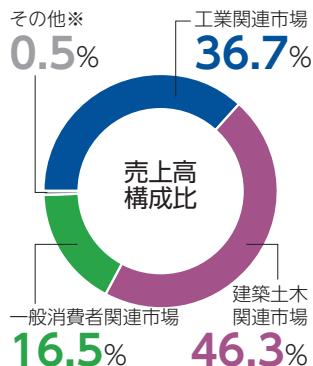
親会社株主に帰属する 当期純利益

1,020百万円
(前年同期比)
52.8%増



セグメント情報

(単位：百万円)



建築土木関連市場売上高



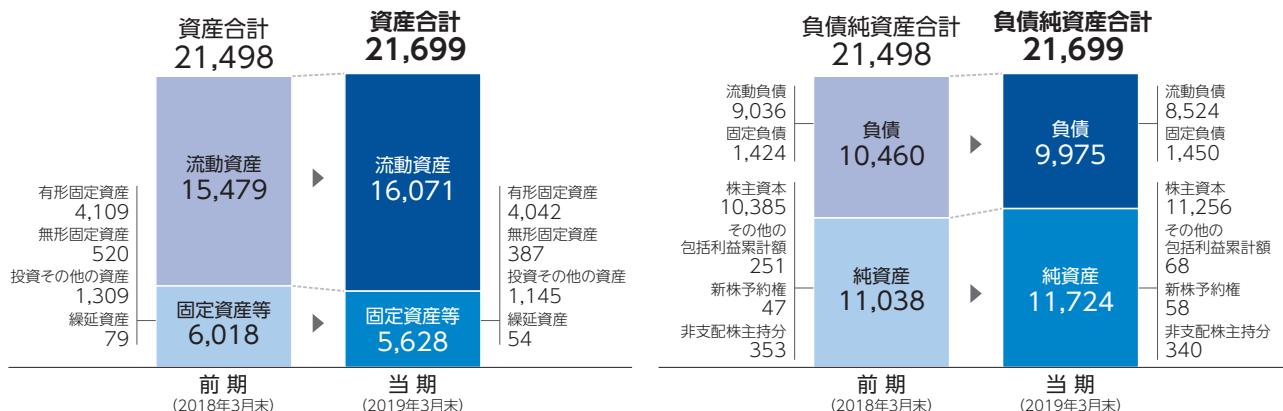
工業関連市場売上高



一般消費者関連市場売上高

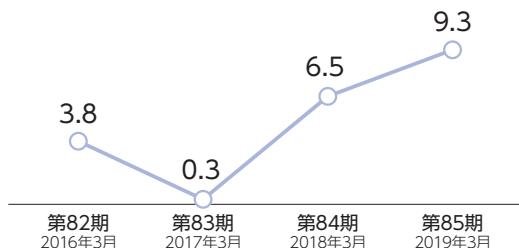


※不動産賃貸収入127百万円
(前年同期比2.5%増)



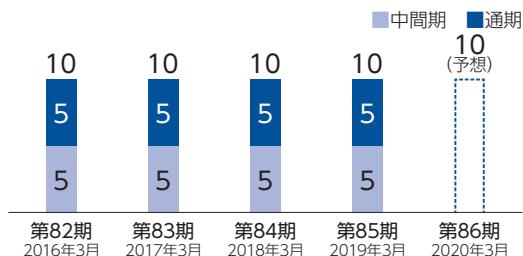
ROE

(単位：%)



1株当たり配当金

(単位：円)



POINT 1

建築土木関連市場では「セメダインSG-1シリーズ」や「セメダインタイルエースシリーズ」など内・外装用接着剤の売上が増加し、一般消費者関連市場では補修用途品の売上が増加いたしました。一方、工業関連市場では国内外の自動車市場向け売上が堅調でありましたが、前連結会計年度に実施した組織再編に伴う会計処理の影響もあり、売上が減少いたしました。これらの結果、当連結会計年度の売上高は27,647百万円(前年同期比0.9%減)となりました。

POINT 2

材料等の仕入価格の上昇が利益を圧迫いたしました。販売価格の引上げや継続的なコスト削減に努めたほか、海外事業の収益改善効果などもあり、営業利益は1,291百万円(前年同期比13.2%増)となりました。

株主様 ひろば

当社の株主優待制度を
ご紹介します。

株主の皆様には、平素よりセメダインをご支援いただき、誠にありがとうございます。

当社は、日頃のご支援に対する感謝の印として、また当社製品へのご理解を深めていただくため、当社製品を中心とした優待商品をお贈りさせていただいております。皆様には優待の申込と同時にアンケートにもご協力いただいておりますが、昨年戴きましたご意見をもとに本年の優待制度を一部変更いたしましたので、ご紹介させていただきます。

ご意見

所有株式数の区切りを、
100株と1,000株だけでなく、
もっと増やしてほしい

本年の優待ではこのご意見をもとに、所有株式数の区切りを、100株/300株/1,000株といたしました。これにより300~999株所有の方は、上記の当社優待制度の趣旨がより反映されるよう当社製品などを2点(従来は1点)選んでいただけるようになります。

その他アンケートでのご意見に関連してご回答させていただきます。

ご意見

種類が多くてどう選べば
良いかわからない。
使い道・用途を教えてください。

非常に難しいご質問ではありますが、まず本年の優待カタログでは、【用途】という記載を設けましたので、少しでも商品選びの参考になりましたら幸いです。またリニューアルした当社HPでは、素材や特長で製品を探すことが出来、「接着基礎知識」で接着剤選びのポイントをご覧いただけますので是非ご参照ください。

今後も、皆様のご意見をもとに優待制度を改善していきたいと思っておりますので、引き続き株主様アンケートにご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



会社概要・株式情報 (2019年3月31日現在)

会社の概要

商号	セメダイン株式会社 (CEMEDINE CO., LTD.)
本社	〒141-8620 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー
設立	1948年4月22日 (創業1923年11月)
上場証券取引所	東京証券取引所 (市場2部)
資本金	30億5,037万5千円
従業員数	335名
主な事業内容	接着剤・シーリング材・粘着剤・特殊塗料・ コーティング剤およびその加工品の製造販売 接着および防水等に関する施工および請負
主要取引銀行	三菱UFJ銀行 / リソナ銀行 / 三菱UFJ信託銀行

取締役および監査役 (2019年6月19日)

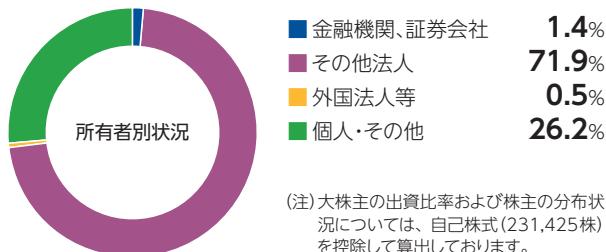
代表取締役会長	松本 有祐	
代表取締役社長	天知 秀介	
取締役	栢野 宣昭	管理本部長
取締役	香西 正博	生産・物流本部長
取締役	大津 功	事業本部長
取締役	秋本 雅人	技術本部長
社外取締役	及川 隆夫	
社外取締役	小町 千治	
監査役 (常勤)	堀江 康信	
社外監査役	細野 幸男	
社外監査役	渡辺 政宏	
社外監査役	水川 聡	

株式の状況

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	15,167,000株
株主数	3,250名

大株主 (出資比率1%以上)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	出資比率(%)
株式会社カネカ	7,986,200	53.5
セメダイン共栄会	1,381,600	9.3
日本ウイリング株式会社	463,000	3.1
株式会社LIXIL	300,000	2.0
三菱商事株式会社	232,500	1.6
アジアケンディジャパン株式会社	205,000	1.4
三木産業株式会社	200,000	1.3
セメダイン従業員持株会	143,740	1.0



株主メモ

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 利益配当金受領株主確定日 3月31日・9月30日
- 定時株主総会 毎年6月
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
電話 0120-232-711 (通話料無料)
- 上場証券取引所 東京証券取引所 (市場2部)
- 公告の方法 電子公告により行います。
公告掲載URL (<https://www.cemedine.co.jp/>)
(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

キーワードで知るセメダイン

KEYWORD

「ホームページ」

ホームページをリニューアルしました。

1996年に開設し、皆様にご愛用いただいております「セメダイン公式ホームページ」を2018年12月にリニューアルいたしました。

前回(2006年)のリニューアルから12年、新たにCMS(コンテンツマネジメントシステム=Webサイトを更新・管理することができるシステム)を導入し、新製品情報や事業活動をタイムリーに配信できる情報プラットフォーム(基盤)として生まれ変わりました。また、スマートフォンでも快適に操作できるホームページを実現したほか、常時SSL化(通信を暗号化にすることで第三者による盗聴・改ざんを防ぐ仕組み)によるセキュリティ強化を行い、より安心してご利用いただけるようになりました。是非一度、セメダインのホームページにアクセスください!



セメダイン

検索

<https://www.cemedine.co.jp/index.html>



リニューアルポイント

1

製品分野が わかりやすく

セメダインの事業領域である「家庭用」「工業用」「建築用」「土木用」の4ジャンルそれぞれの入り口を、トップページに設置し、各製品情報へのアクセスが容易になりました。

2

ジャンルごとの 製品情報を充実

「家庭用」は素材や特長を指定することで用途に適した製品を探することができる機能を追加、「工業用」は掲載品目数と試験データ情報を大幅に追加、「建築用」と「土木用」は製品毎の詳細情報ページを新規掲載しました。

3

接着基礎知識 コンテンツを追加

接着剤全般に関する情報を「家庭用接着剤の基礎知識」と「接着技術の基礎知識」(=業務用)として、掲載しております。また、専門用語をわかりやすく解説し「用語集」にまとめました。

4

IRサイト

IRサイト自動更新システムを導入し、開示システムである金融庁の「EDINET」および東京証券取引所の「TDnet」と連携させ、適時的確な開示情報の配信が可能になりました。

 **セメダイン株式会社**

本社 〒141-8620 東京都品川区大崎1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー
Tel:03-6421-7411



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。





見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。